SEDNet MODEL2000

Version 2.51

NetWare5J でのプリントサーバ設定

石垣コンピュータシステム株式会社

はじめに必ずお読みください。

【重要】

SEDNet MODEL2000 は、NetWare5J を正式にサポートしておらず、当設定書に記載している内容は、NetWare5J の「バインダリーエミュレーション」機能を利用し、設定値の推測から実験検証により印字を確認しているものです。
従いまして、弊社にて完全な動作検証を終了している物ではありませんので、当設定書に記載されている内容に就きましては、情報提供のみを目的としております。
当設定書を使用する際の危険性や運用した結果については、一切責任を負いかねます。

【ご注意】

当設定書は予告なく変更されることがあります。
また、当設定書の内容は、ノベル株式会社の NetWare、及び、マイクロソフト株式会社の Windows ネットワークのシステム管理者(アドミニストレータ)を対象として記載しております。
従いまして、当設定書により設定をされる方は、前提となる予備知識が必要となりますので、予めご了承ください。(ネットワークのスパーバイザー、または、アドミニストレータとしてログインでき、システムを構築された知識をお持ちの方。)

以下の内容につきましてもご注意下さい。
・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
・本書の内容に関して、予告無しに変更することがありますので、予めご了承ください。
・本書の内容については、万一誤りがありましても当社はそこから生ずる一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

石垣コンピュータシステム株式会社
HomePage : http://www.ishigaki-cs.co.jp/sednet/

目次

1. 動作環境

- サーバーシステム
  ノベル株式会社:NetWare5J （フレームタイプ:Ethernet802.2/802.3/II、バインダリーサポート）

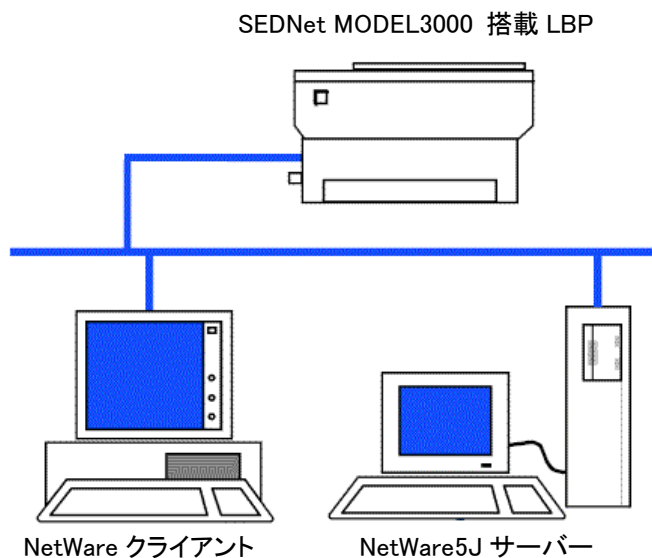
- クライアントマシン
  マイクロソフト株式会社:Windows95/98
  （NOVELL Client for Windows95/98 Version3.0 以上 がインストールされているクライアント）

- ネットワークプロトコル
  IPX/SPX

- ネットワークプリンタサーバー
  SEDNet MODEL2000 Ver2.51 以上

- ネットワーク環境
  上記環境を満たしたサーバ・クライアント、及び NetWare-IPX/SPX プロトコルを使用して
  構成される LAN 環境

2. 設定を行なう際に用意するもの

①. SEDNet MODEL2000 同梱の NetWare 用 DOS ユーティリティ・フロッピーディスク
②. NetWare5J アドミン ID と、そのパスワード
③. SEDNet のディフォルト SEDNet 本体名 （PBX 番号）
④. 必要に応じて、「取扱い説明書」を参照
⑤. 設定を行なうネットワーク及びサーバー・クライアント＆ネットワークプリンタ （下図を参照）

3. 実際の設定作業手順

ここでは、実際の設定作業の手順を説明します。
作業を行うに際して、SEDNet MODEL2000「取扱い説明書」を、必要に応じて参照下さい。

■STEP1

クライアントマシンから、アドミン特権のユーザとしてログインします。

■STEP2

SEDNet MODEL2000 に同梱されていた NetWare 用 DOS ユーティリティを NetWare サーバーのパブリック(サーチパスで設定されている)ディレクトリにコピーします。
(例:ファイルサーバーの SYS ボリューム下の ”PUBLIC” ディレクトリ)

■STEP3

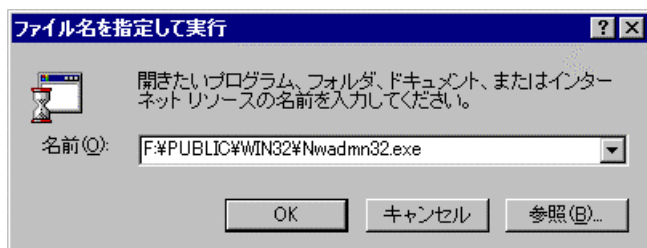
SEDNetの動作状態を確認します。クライアントマシンの MS-DOS プロンプト（ [スタート]-[プログラム]-[MS-DOS プロンプト] ）から以下のコマンドを実行して下さい。

PBLIST <Enter>

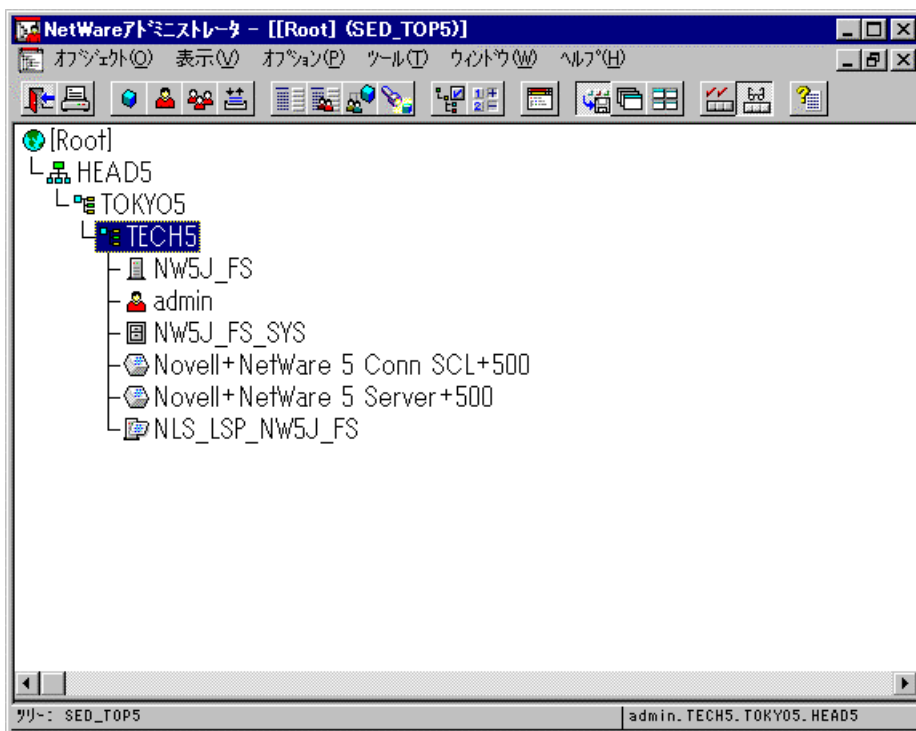
ネットワークに接続されているSEDNetの状態を表示します。

上記の様に、SEDNetの表示が確認されましたら、次のステップに進んで下さい。
尚、ここで対象のSEDNetが表示されないようでしたら、しばらく待って再度 “PBLIST” を実行し、上記の表示が確認されないようでしたら、SEDNetのLEDインジケーターを確認し、SEDNet MODEL2000 に同梱されていました取扱説明書のトラブルシューティングの章を参照して下さい。

■STEP4

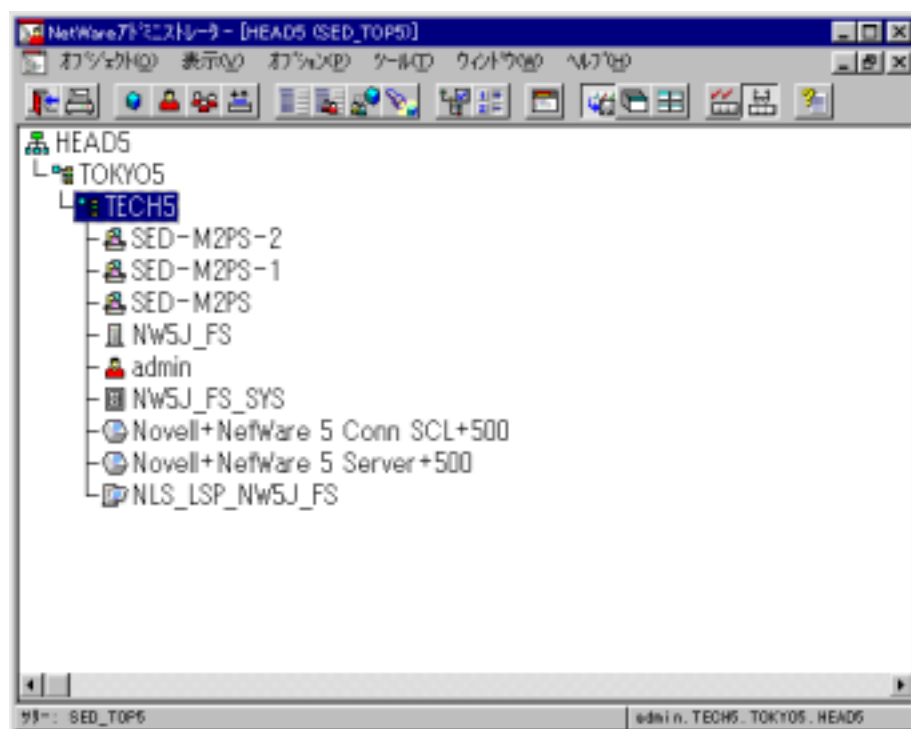
SEDNetをプリントサーバとして定義するために、NetWare ユーティリティ「Nwadmn32」を実行します。
クライアントマシンから、[スタート]-[ファイル名を指定して実行]を選択し、「Nwadmn32.exe」を実行して下さい。

【補足】 NetWare ユーティリティ「Nwadmn32.exe」は、通常 NetWare ファイルサーバーの SYS ボリューム下の ”¥PUBLIC¥WIN32” ディレクトリにあります。
上記ダイアログの[参照]ボタンを押して NetWare ユーティリティ「Nwadmn32.exe」を入力して下さい。

ファイル名を入力しましたら、[OK]ボタンを押して下さい。

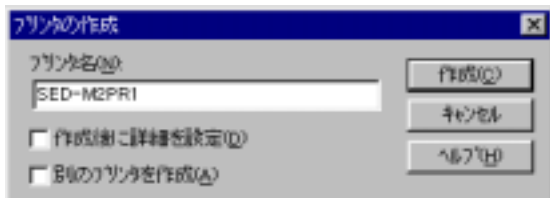
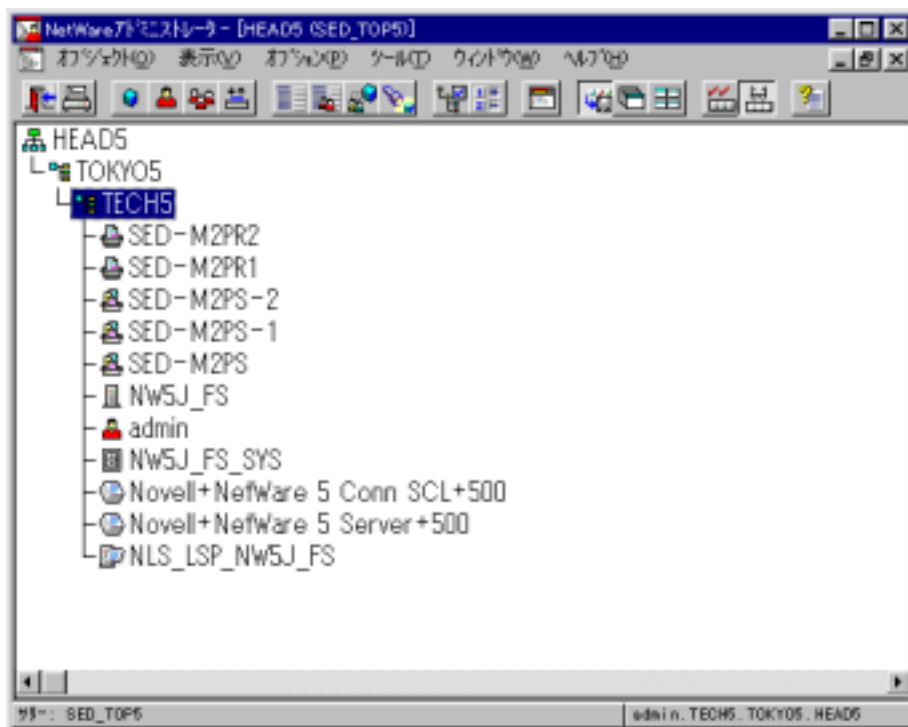
「Nwadmn32」が起動しますので、NetWare ファイルサーバーの、SYS ボリュームがあるコンテキストまで移動して下さい。
(ここでは、例として NetWare SYS ボリューム：NW5J_FS_SYS が、”TECH5.TOKYO5.HEAD5” の場合です。)

■STEP5

「NetWare アドミニストレータ」ダイアログの、[オブジェクト]メニューから、[作成]を選択し、「新しいオブジェクトクラス」ダイアログが表示されますので、オブジェクトクラスで、「プリントサーバ(非 NDPS)」を選択します。

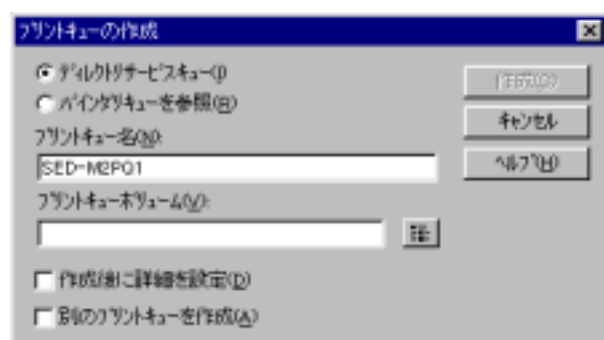
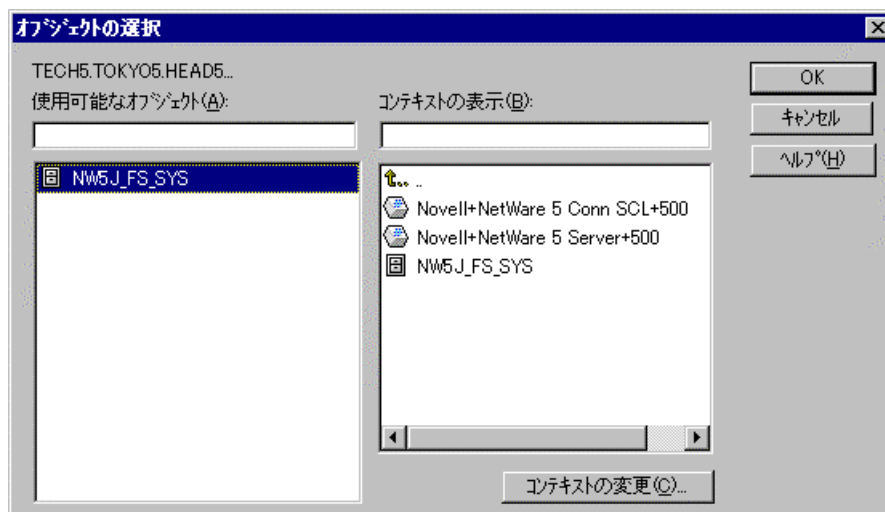
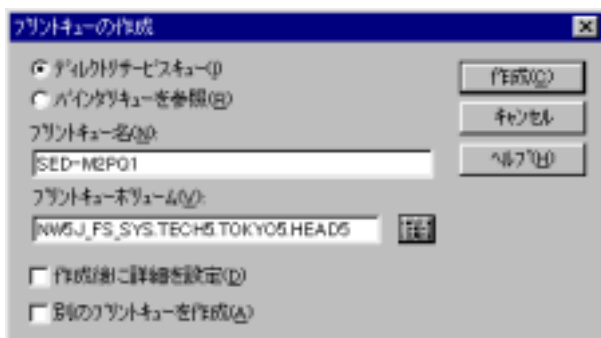
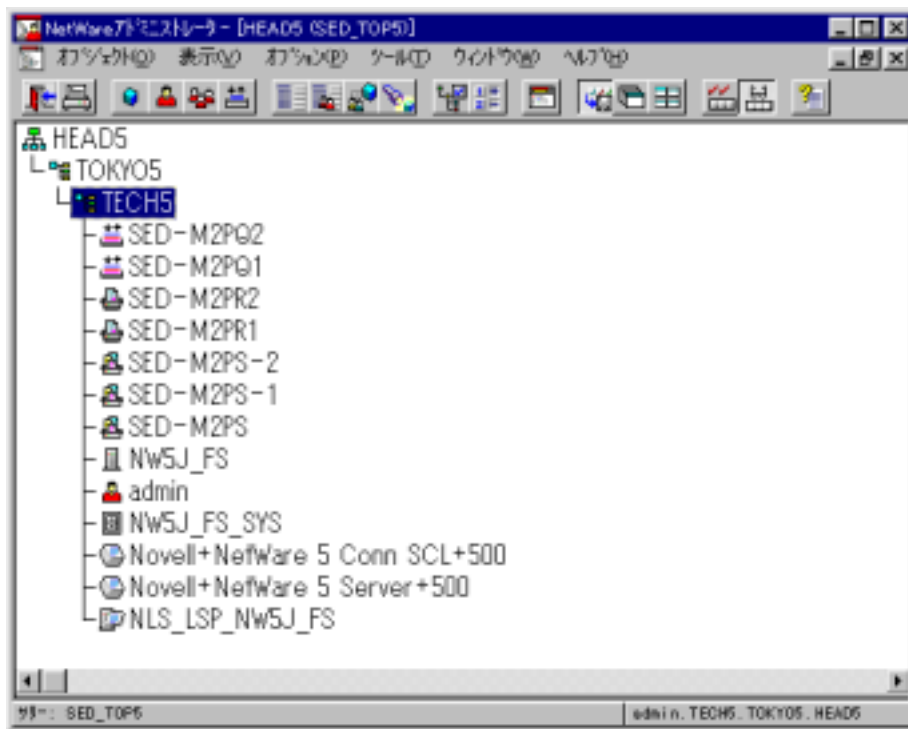
[OK]ボタンを押し、「プリントサーバの作成」ダイアログで、名称が重複しない、任意のプリントサーバ名を入力します。また、SEDNet MODEL2000 のポート名を識別するためのプリントサーバ名として、"−1","−2"を付与したプリントサーバ名も入力します。
(ここでは、例として "SED−M2PS" と言うプリントサーバ名、及びポート識別のためのプリントサーバ名として、"SED−M2PS−1"、"SED−M2PS−2" を入力しています。)

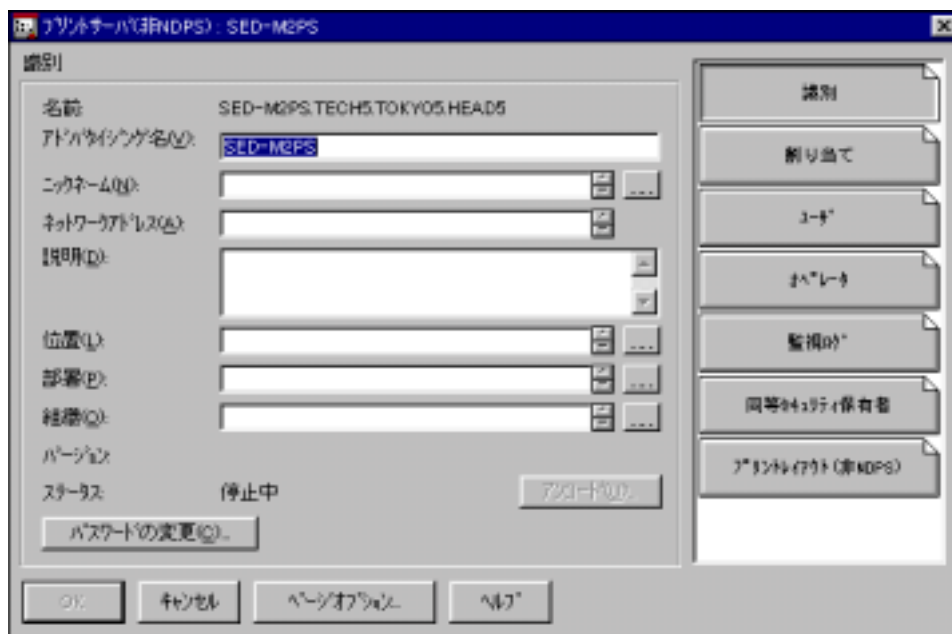
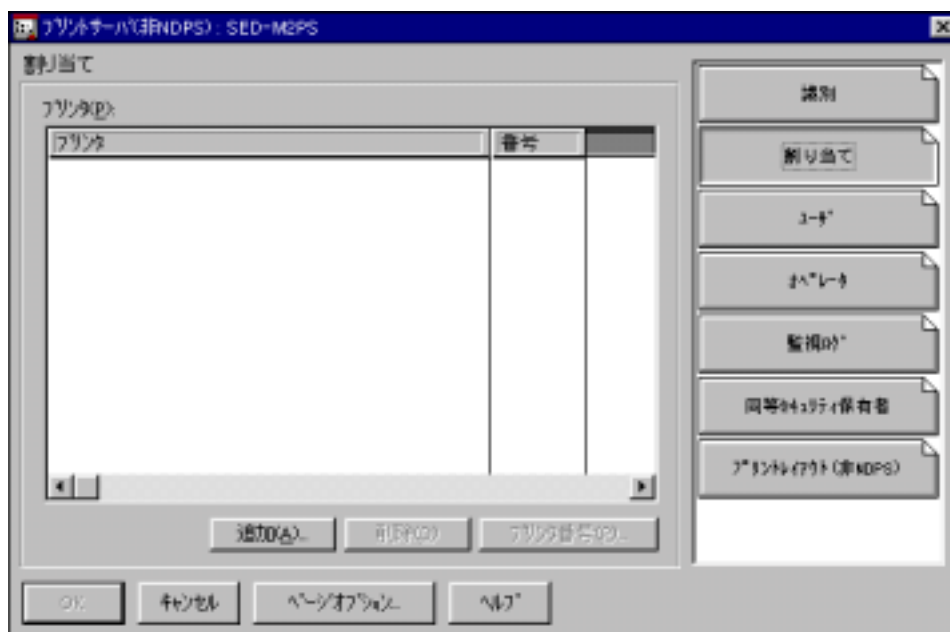
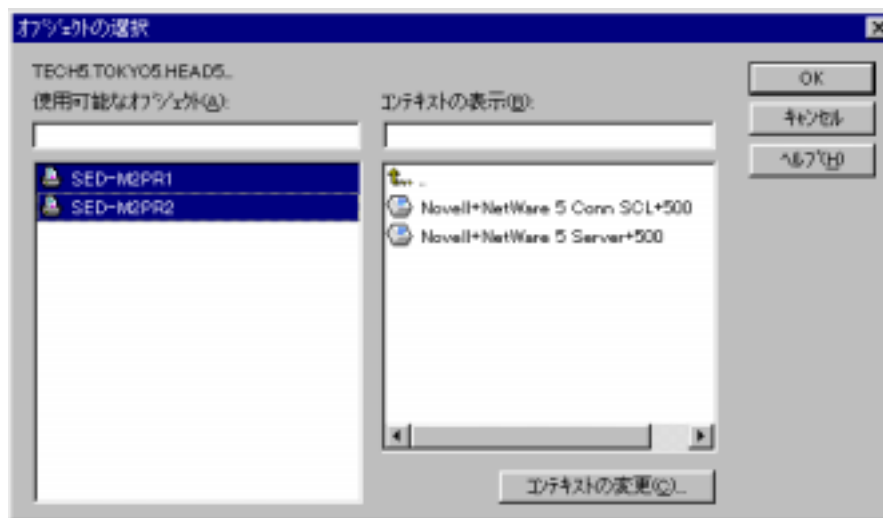
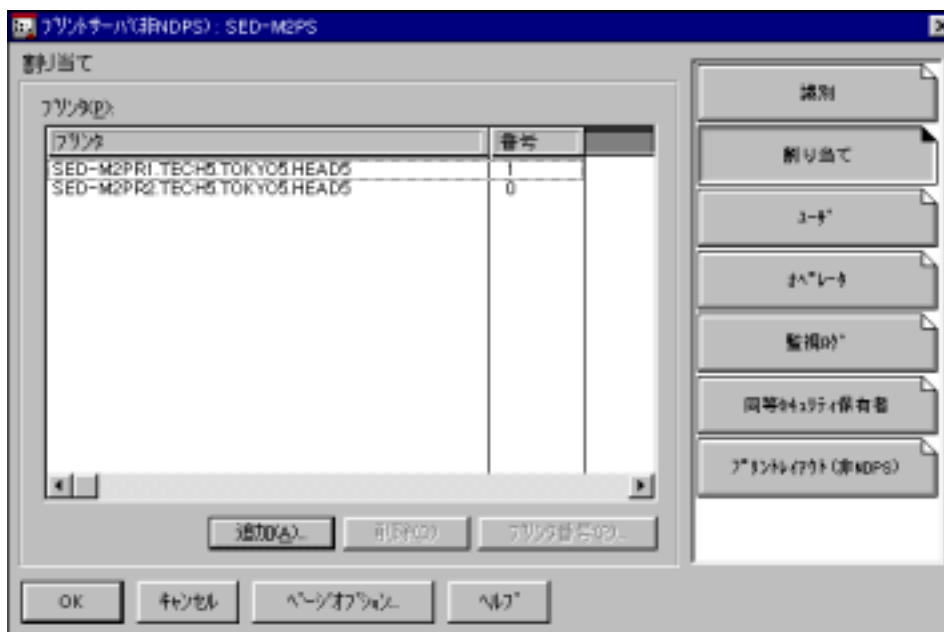
[作成]ボタンを押し、同様の操作にて、ポート識別のために、あと2つのプリントサーバ名も作成し、「NetWare アドミニストレータ」ダイアログに戻ります。

■STEP6

「NetWare アドミニストレータ」ダイアログの、[オブジェクト]メニューから、[作成]を選択し、「新しいオブジェクトクラス」ダイアログが表示されますので、オブジェクトクラスで、「プリンタ(非 NDPS)」を選択します。

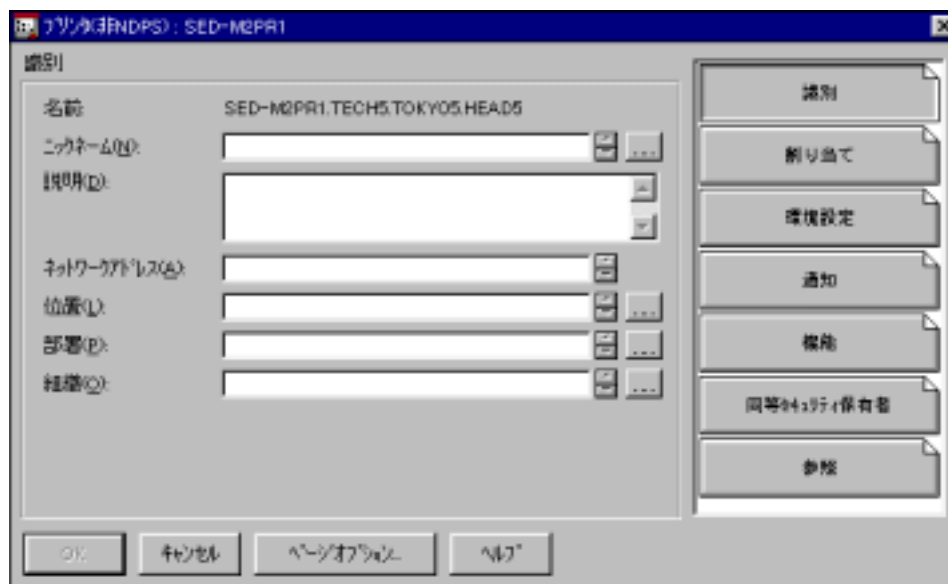
[OK]ボタンを押し、「プリンタの作成」ダイアログで、名称が重複しない、任意のプリンタ名を入力します。(ここでは、例として ”SED−M2PR1”、”SED−M2PR2” と言う2つのプリンタ名を作成します。)

[作成]ボタンを押し、同様の操作にて、名称が重複しない、任意のプリンタ名をもう一つ作成し、「NetWare アドミニストレータ」ダイアログに戻ります。

■STEP7

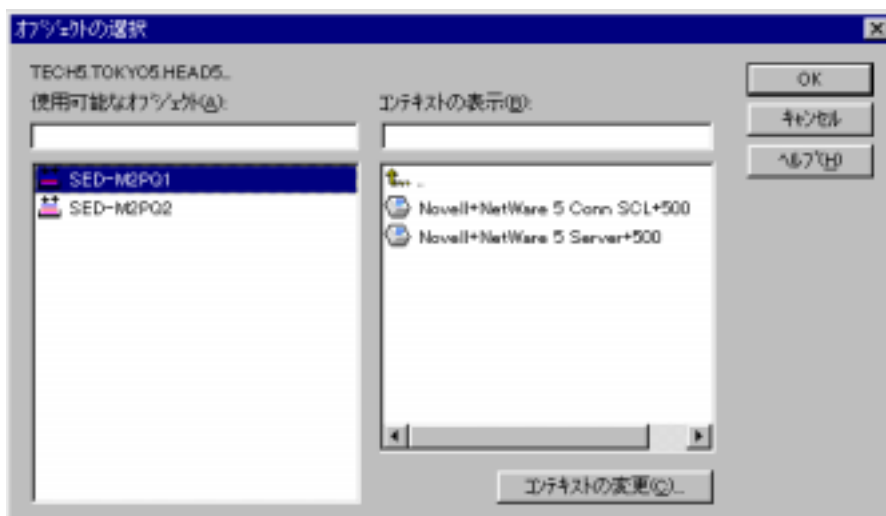
「NetWare アドミニストレータ」ダイアログの、[オブジェクト]メニューから、[作成]を選択し、「新しいオブジェクトクラス」ダイアログが表示されますので、オブジェクトクラスで、「プリントキュー」を選択します。

[OK]ボタンを押し、「プリントキューの作成」ダイアログで、「ディレクトリサービスキュー」を選択して、名称が重複しない、任意のプリントキュー名を入力します。
(ここでは、例として ”SED-M2PQ1”、”SED-M2PQ2” と言う2つプリントキュー名を作成します。)

「プリントキューボリューム」を設定するために、フィールドの右にある小さなボタンを押します。

「使用可能なオブジェクト」から、NetWare ファイルサーバーの SYS ボリュームを選択して、[OK]ボタンを押し、「プリントキューの作成」ダイアログに戻ります。
（ここでは、例として ”NW5J_FS_SYS” というボリュームを選択しています。）

[作成]ボタンを押し、同様の操作にて、名称が重複しない、任意のプリントキュー名をもう一つ作成し、「NetWare アドミニストレータ」ダイアログに戻ります。

■STEP8

今までに作成した、プリントサーバ、プリンタ、プリントキューの関連付けを定義します。
「NetWare アドミニストレータ」ダイアログから、先に作成したプリントサーバの内、”-1”,”-2”を付与していないプリントサーバを選択して、[オブジェクト]メニューから、[詳細]を選択し、「プリントサーバ(非 NDPS)」ダイアログを表示します。
(ここでは、例として、”SED-M2PS” の詳細を記載します。)

[割り当て]ボタンを押し、「プリンタ」のフィールドを表示させせます。

[追加]ボタンを押し、「オブジェクトの選択」ダイアログから、先に作成した2つのプリンタ両方をを選択します。
(ここでは、例として、”SED−M2PR1”、”SED−M2PR2” を選択しています。)

[OK]ボタンを押し、「プリントサーバ(非 NDPS)」ダイアログに戻ります。

[OK]ボタンを押し、「NetWare アドミニストレータ」ダイアログに戻ります。

■STEP9

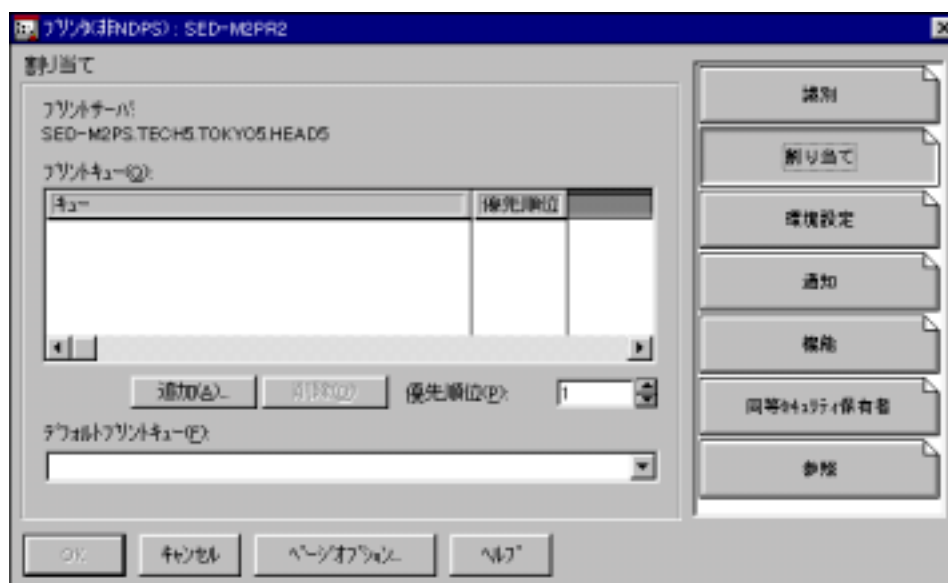
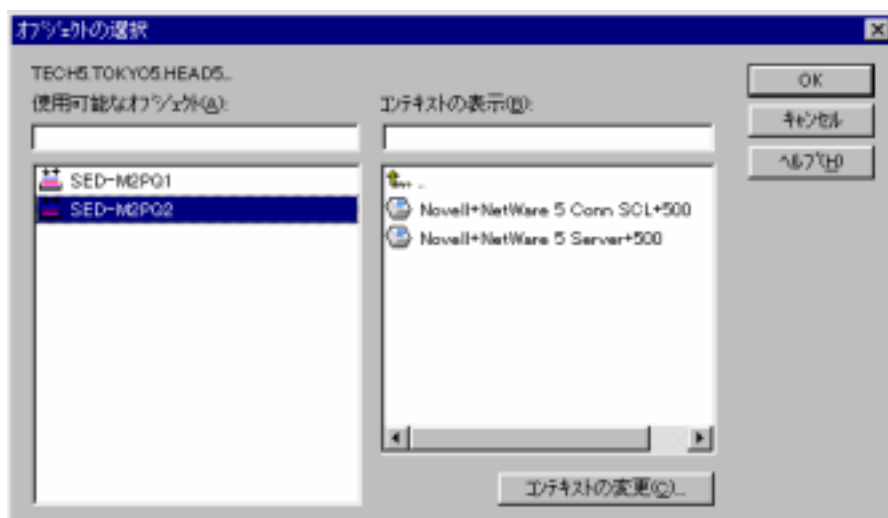
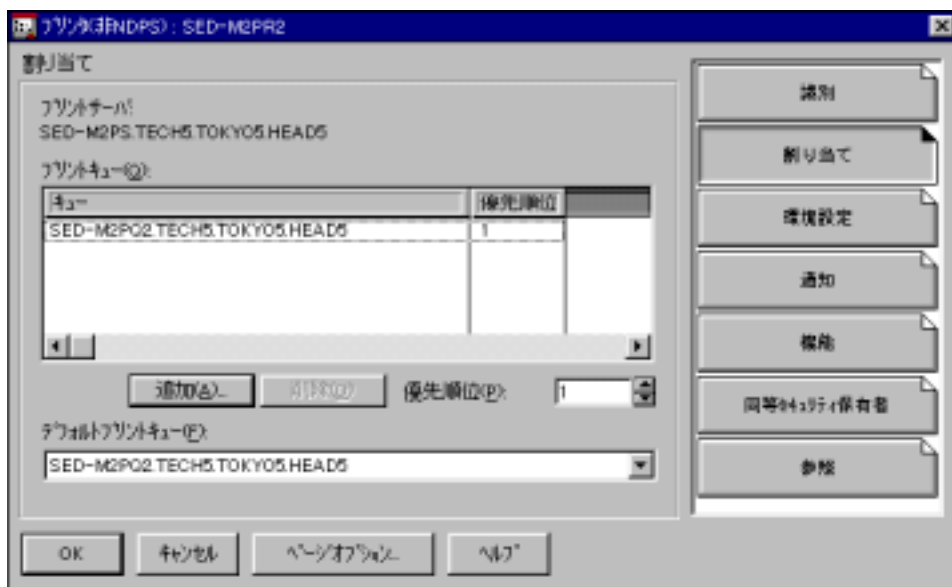
「NetWare アドミニストレータ」ダイアログから、先に作成した2つのプリンタを順番に関連付けます。
SEDNet MODEL2000 の LPT1 ポートに定義したいプリンタを選択して、[オブジェクト]メニューから、[詳細]を選択し、「プリンタ(非 NDPS)」ダイアログを表示します。
(ここでは、例として、"SED-M2PR1" の詳細を表示します。)

[割り当て]ボタンを押し、「プリントキュー」のフィールドを表示させます。

[追加]ボタンを押し、「オブジェクトの選択」ダイアログから、先に作成した2つのプリントキューの内、SEDNet MODEL2000 の LPT1 ポートに割り当てたいプリントキューを選択します。
(ここでは、例として、"SED-M2PQ1" を選択しています。)

[OK]ボタンを押し、「プリンタ(非 NDPS)」ダイアログに戻ります。

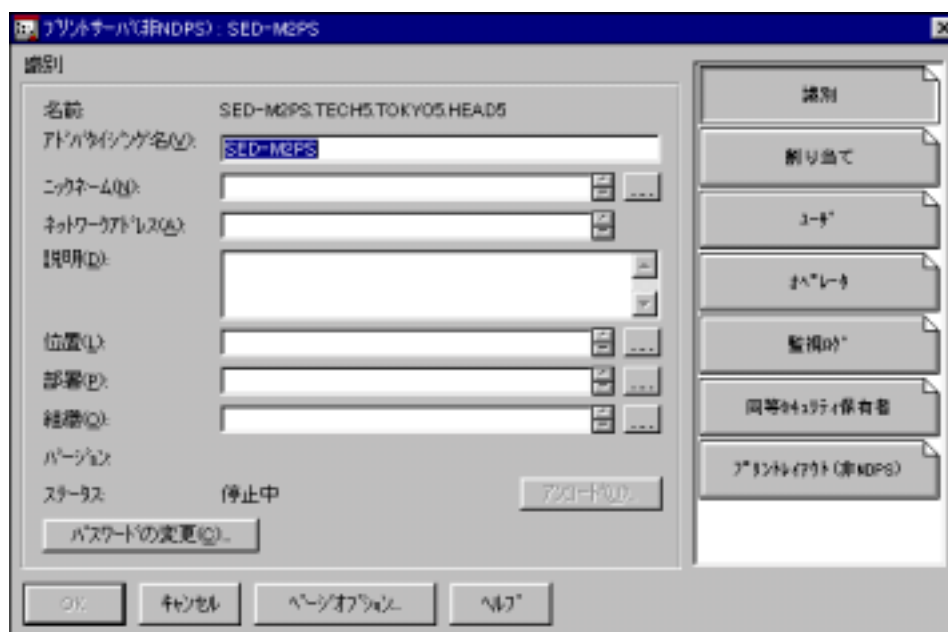
[OK]ボタンを押し、「NetWare アドミニストレータ」ダイアログに戻ります。

続いて、先に作成した他方のプリンタに関し、関連付けます

SEDNet MODEL2000 の LPT2 ポートに定義したいプリンタを選択して、[オブジェクト]メニューから、[詳細]を選択し、「プリンタ(非 NDPS)」ダイアログを表示します。
(ここでは、例として、"SED-M2PR2" の詳細を表示します。)

[割り当て]ボタンを押し、「プリントキュー」のフィールドを表示させせます。

[追加]ボタンを押し、「オブジェクトの選択」ダイアログから、先に作成した2つのプリントキューの内、SEDNet MODEL2000 の LPT2 ポートに割り当てたいプリントキューを選択します。
(ここでは、例として、"SED−M2PQ2" を選択しています。)

[OK]ボタンを押し、「プリンタ(非 NDPS)」ダイアログに戻ります。

[OK]ボタンを押し、「NetWare アドミニストレータ」ダイアログに戻ります。

■STEP10

SEDNet MODEL2000 の LPT ポートに最終的な関連付けを行なうために、「NetWare アドミニストレータ」ダイアログから、先に作成したプリントサーバの内、”–1”,”–2”を付与したプリントサーバを、順番に関連付けます。
SEDNet MODEL2000 の LPT1 ポートに定義したいプリンタを選択して、[オブジェクト]メニューから、[詳細]を選択し、「プリントサーバ(非 NDPS)」ダイアログを表示します。
(ここでは、例として、”SED–M2PS–1” の詳細を記載します。)

以上で、「NetWare アドミニストレータ」を終了します。

■STEP10

SEDNet にプリントサーバ名(ユーザー設定 SEDNet 名)を設定します。
以下のコマンドを実行して下さい。
(ここでは、例として、本体名に “PBX109028” 、新本体名に今までに作成したプリントサーバ名である “SED-M3PS” に置換えて記載しています。)

PBC PS=PBX109028 NAME=SED-M3PS <Enter>

```
MS-DOS プロンプト

Microsoft(R) Windows 98
   (C)Copyright Microsoft Corp 1981-1998.

C:¥WINDOWS>pblist
PBLIST Version 2.10J
Copyright(C) 1992-1996, SED/ADVANCE All Right Reserved.

+--------------------------------------------------------------------+
|   本体名 (ﾃﾞﾌｫﾙﾄ名)      |        ポート名       |    動作ﾓｰﾄﾞ   |
-------------------------+-----------------------+-----------------
| PBX109028                | PBX109028             | 停止          |
| (PBX109028)              |                       |               |
+--------------------------------------------------------------------+

C:¥WINDOWS>PBC PS=PBX109028 NAME=SED-M3PS
PBC Version 2.10J
Copyright(C) 1992-1996, SED/ADVANCE All Right Reserved.

  --- コマンドは正常に処理されました ---

C:¥WINDOWS>
```

■STEP11

SEDNet が接続するファイルサーバー(オーナーサーバー)を設定します。
以下のコマンドを実行して下さい。
(ここでは、例として、今までに作成したオブジェクトのボリュームを持つファイルサーバー “NW5J_FS” をオーナーサーバーとして記載しています。)

PBC PS=PBX109028 SERVER=NW5J_FS <Enter>

```
MS-DOS プロンプト

C:¥WINDOWS>pblist
PBLIST Version 2.10J
Copyright(C) 1992-1996, SED/ADVANCE All Right Reserved.

+--------------------------------------------------------------------+
|   本体名 (ﾃﾞﾌｫﾙﾄ名)      |        ポート名       |    動作ﾓｰﾄﾞ   |
-------------------------+-----------------------+-----------------
| PBX109028                | PBX109028             | 停止          |
| (PBX109028)              |                       |               |
+--------------------------------------------------------------------+

C:¥WINDOWS>PBC PS=PBX109028 NAME=SED-M3PS
PBC Version 2.10J
Copyright(C) 1992-1996, SED/ADVANCE All Right Reserved.

  --- コマンドは正常に処理されました ---

C:¥WINDOWS>PBC PS=PBX109028 SERVER=NW5J_FS
PBC Version 2.10J
Copyright(C) 1992-1996, SED/ADVANCE All Right Reserved.

  --- コマンドは正常に処理されました ---

C:¥WINDOWS>
```

■STEP12

SEDNet を設定した設定値で再起動します。
以下のコマンドを実行して下さい。

PBC　PS=PBX109028　RESET　<Enter>

■STEP13

SEDNet が正しく動作しているか確認するために、以下のコマンドを実行して下さい。

PBLIST　<Enter>

上記の様に、[動作モード]が "プリントサーバ" として動作していれば SEDNet のセットアップは完了です。
MS-DOS プロンプトを終了します。

■STEP14

テストプリントを行なうために、Windows の「プリンタの追加」を行ない、ネットワークプリンタとして、今までに作成したプリントキューを選択して、プリンタを作成後、テストプリントを行なって下さい。

以上で、SEDNet MODEL3000 (Ver2.51)の、NetWare5J プリントサーバとしてのセットアップは完了です。
アプリケーションから印刷を行なう際には、STEP14 で作成したプリンタを選択して、印刷を行なって下さい。

【ご注意】

SEDNet MODEL3000 を NetWare5J が混在するネットワーク環境でご利用になる場合には、SEDNet の ROM バージョンが “2.51” であることが必要です。
SEDNet の ROM バージョンが “2.51” 未満の場合には、当設定書における設定はできませんので、ご注意下さい。
また、NetWare5J ネットワークでの動作モードは、バインダリーエミュレーションでの「プリントサーバモード」のみの動作となります。

【重要】

SEDNet MODEL3000 は、NetWare5J を正式にサポートしておらず、当設定書に記載している内容は、NetWare5J の「バインダリーエミュレーション」機能を利用し、設定値の推測から実験検証により印字を確認しているものです。
従いまして、弊社にて完全な動作検証を終了している物ではありませんので、当設定書に記載されている内容に就きましては、情報提供のみを目的としております。
当設定書を使用する際の危険性や運用した結果については、一切責任を負いかねます。

1999 年 9 月 29 日　初版発行
2000 年 1月 14 日　第2版発行

SEDNet MODEL2000

Version 2.51

NetWare5J でのプリントサーバ設定

石垣コンピュータシステム株式会社

〒104-0031　東京都中央区京橋1ー1ー1(八重洲ダイビル)

テクニカルサポート　TEL　03-5255-3030
営業部　TEL　03-3274-5550
FAX　03-3274-3539
HomePage　http://www.ishigaki-cs.co.jp/sednet/

ICSM3NW5-000114